

未来 2020

<http://mirai.ventures/>

二次審査会のご案内

日時：2019年12月11日(水)・12日(木)

会場：ベルサール秋葉原

ピッチコンテスト

ブース展示

未来2020は社会にインパクトを与えるビジネスの創造・成長をサポートする
日本最大級のインキュベーション/アクセラレーションプログラムです。

ウェアラブルデバイス、位置情報/その要素技術、CSV(Creating Shared Value)、IoT/ビッグデータ、リテールテック、防災、インバウンド、パブリックセーフティ、エネルギー、ワイヤレス充電、モビリティ・ロジスティクス、ドローン、AI・音声アシスタント、ライフシフト・アクティブシニア、空き家活用、3Dプリンター、メディカル・ヘルスケア、アグリテック・フードテック、地方創生、未来の街づくり、スマートホーム、フィンテック、i-Construction / インフラ維持管理、コネクテッドインダストリー、衛星データ、センシング、睡眠×IoT、5G / インフラ、量子コンピューター、IoTセンサー、IoTハードウェア、循環型社会(リサイクル、CO2削減)、健康増進、生活習慣病の重症化予防、インシュアテック、マインドフルネス、社会的健康、その他

主催 Incubation & Innovation Initiative

企画・運営 株式会社日本総合研究所

III プレミアムメンバー 株式会社三井住友銀行

III コンソーシアムメンバー 日本電気株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、三井化学株式会社、清水建設株式会社、旭化成株式会社、阪急電鉄株式会社、住友生命保険相互会社、関西電力株式会社、住友商事株式会社、パナソニック株式会社、住友不動産株式会社、九州電力株式会社、株式会社エディオン、三井住友ファイナンス&リース株式会社、株式会社東京ドーム

III 協賛・後援メンバー 一般社団法人医療みらい創生機構、大阪市、大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社、尾道市、加賀市、川崎市、株式会社海外需要開拓支援機構(クールジャパン機構)、京都大学イノベーションキャピタル株式会社、神戸市、一般社団法人新経済連盟、国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)、

有限会社セミジャパン、学校法人君が淵学園崇城大学、東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社、東京大学協創プラットフォーム開発株式会社、

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構、株式会社日本政策金融公庫、学校法人光産業創成大学院大学、広島県、福岡地域戦略推進協議会、

一般社団法人ベンチャーエンタープライズセンター、毛呂山町

未来2020後援団体 公益財団法人石川県産業創出支援機構、大阪府、公益財団法人神奈川産業振興センター、一般社団法人カピオンエデュケーションズ、北海道経済産業局、

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、仙台市、東京都、NoMaps実行委員会、浜松いわた信用金庫、浜松市、兵庫県、福岡市、復興庁、山梨県

Incubation &
Innovation
Initiative

未来2020

Incubation & Innovation Initiative

未来2020は Incubation & Innovation Initiative が主催する、社会にインパクトを与えるビジネスの創造・成長をサポートする日本最大級のインキュベーション/アクセラレーションプログラムです。

III コンソーシアムメンバー

Orchestrating a brighter world

NEC

MS&AD
三井住友海上

三井化学

子どもたちに贈れるしごとを。
Sumitomo Corporation of
清水建設

AsahiKASEI

Hankyu

あなただけの未来を創る
住友生命

関西電力
power with heart

住友商事株式会社

Panasonic

信用と創造
住友不動産

九州電力
ずっと先まで、明るくしたい。

EDION

SMF
三井住友ファイナンス&リース
Sumitomo Mitsui Finance and Leasing

株式会社 東京ドーム

III 協賛・後援団体

医療みらい創生機構
Institute for innovative healthcare

OSAKA CITY
大阪市

OUVC
INITIATE INNOVATIONS

尾道市

加賀市
KAGA CITY

Colors, Future!
川崎市

COOL JAPAN FUND

KYOTO-iCAP
Innovation Capital

KOBE
UNESCO City of Design

Hello, Future!
新経済連盟
Japan Association of New Economy

NICT
情報通信研究機構

SEMICON JAPAN

崇城大学

東京大学ベンチャーパートナーズ株式会社

UTokyoIPC
Startup For Innovation
The Web Accelerator for Startup

JAEA

日本政策金融公庫
JAPAN FINANCE CORPORATION

光産業創成大学院大学

広島県

Fukuoka D.C.

VEC
Venture Enterprise Center

もろやままち
毛呂山町

未来2020後援団体

石川県
産業創出支援機構 ISICO

大阪府

KIP
公益財団法人
神奈川産業振興センター
(神奈川中小企業支援センター)

KAPION
EDUCATION ORGANIZATION

経済産業省
北海道経済産業局

NEDO

仙台市
SENDAI CITY

東京都

Support Creative Convention
NoMaps

浜松いわた信用金庫

浜松市

兵庫県
Hyogo Prefecture

福岡市
FUKUOKA CITY

復興庁
復興・創生

山梨県

プレミアムメンバー

三井住友銀行
SMBC

企画・運営

日本総研
The Japan Research Institute, Limited

目次

はじめに	03
12月11日(水)メインステージ タイムスケジュール	04
12月12日(木)メインステージ タイムスケジュール	11
会場・ブース展示について	18
審査員のご紹介	20
登壇・出展チームのご紹介	27
企業賞について	77
GAPグラント“MIRAI”について	79
未来2020 これまでの流れ	80

株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所は、日本の成長戦略の基礎となる、先進性の高い技術やビジネスアイデアの事業化を支援する、異業種連携の事業コンソーシアム「Incubation & Innovation Initiative」を、2016年2月に立ち上げました。

情報通信技術の発展と、グローバル化の進展に伴い、事業環境が変化する国内経済界において、国際競争力を有する事業開発の仕組みづくりが喫緊の課題となっております。

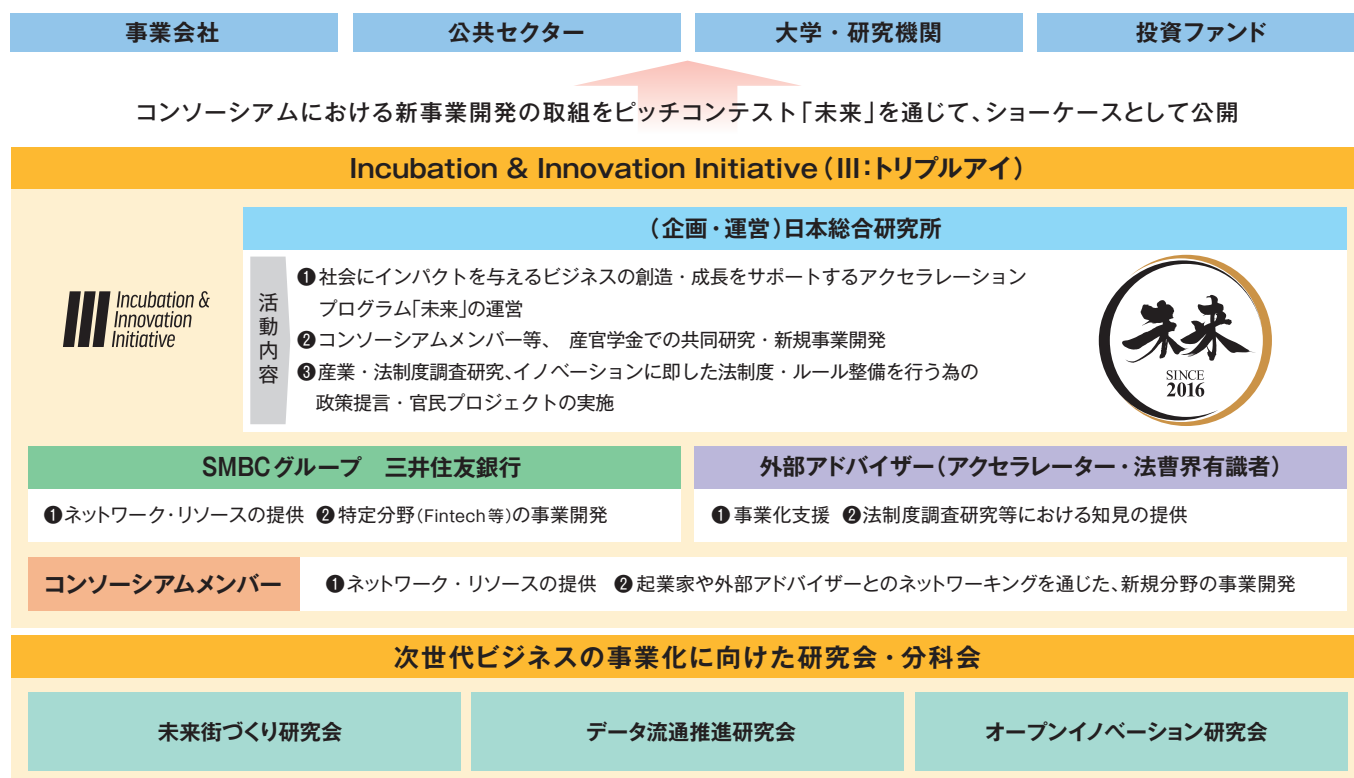
本コンソーシアムは国内初の取組として、下記活動を通じ、イノベーションのエコシステムを構築し、日本経済の活性化に貢献して参ります。

- 1 多様な専門性を持つコンソーシアムメンバーおよび外部アドバイザーによる、新たな技術やビジネスアイデアの価値創出支援の実施
- 2 イノベーションによる産業創造・社会変革の実態に即した法制度設計や規制改革等の政策提言への対応
- 3 産業・法制度調査研究、イノベーションに即した法制度・ルール整備を行う為の政策提言・官民プロジェクト政策提案

「未来2020」は、産官学から創出される新たな技術シーズ・ビジネスアイデアの事業化を支援し、投資家や事業会社とマッチングを行うピッチコンテストで、今回が5回目の開催となります。

本日までご参加いただいた皆様におきましては、ぜひこの機会にピッチ登壇者、出展者でご交流いただきますと幸いです。

Incubation & Innovation Initiative コンソーシアム体制



株式会社三井住友銀行
専務執行役員
松浦 公男



株式会社日本総合研究所
代表取締役社長
谷崎 勝教

二次審査会(1日目) メインステージタイムスケジュール 12月11日(水)

	時間		プログラム	内容
	09:30		開会挨拶	株式会社三井住友銀行 専務執行役員 松浦 公男
	09:35		未来2020 趣旨説明	株式会社日本総合研究所 プリンシパル 東 博暢
メディカル・ヘルスケア	09:45	1	株式会社グレースイメージング	新規ウェアラブルデバイス：汗中乳酸センサを用いた医療 / スポーツサービス
	09:55	2	株式会社メディカルフロント	皮膚と一体化する難治性皮膚炎治療パッチ
	10:05	3	株式会社アステム	ウェアラブルブレインアクティビティモニタデバイスの事業化戦略
	10:15	4	株式会社 Buzzreach	製薬企業と患者を繋ぐ SaaS 型医療情報発信プラットフォーム
	10:25	5	クロスエッジ	認知症予防を実現する高齢者見守り&ヘルスケアシステム
	10:35	6	エニシア株式会社	カルテ要約作成・閲覧ソフトウェア SATOMI の開発・販売
	10:45	7	SESSA 中小企業医療機器開発ネットワーク	日本のものづくり企業の技術を活かした医療機器産業参入支援事業
	10:55		休憩	
	11:05		III コンソーシアム特別プログラム	未来特別セッション「イノベーション人材の育成」
	12:00		昼休憩	
メディカル・ヘルスケア	13:00	8	aiwell 株式会社	AI プロテオミクス
	13:10	9	株式会社カーム・ラーナ	健康寿命延伸をめざして！生涯歩くための股関節専用手術台と純国産インプラントの萌芽
	13:20	10	株式会社 iMed Technologies	脳梗塞・くも膜下出血手術の安全性を向上させる手術支援 AI
	13:30	11	ライトタッチテクノロジー株式会社 (大阪府「大阪起業家グローイングアップ事業」推薦)	採血のいらない非侵襲血糖値センサーの事業展開
	13:40	12	KAICO 株式会社 (福岡市推薦)	九州大学オリジナルカイコによる試薬・医薬品の生産開発
	13:50	13	アットドウス株式会社 (川崎市「Kawasaki Deep Tech Accelerator」推薦)	超微量の薬剤を狙った場所とタイミングで正確に長時間投薬できる atDose
	14:00	14	株式会社 RAINBOW (NEDO「NoMaps NEDO Dream Pitch」with 起業家万博」推薦)	自家幹細胞で脳を治す
	14:10	15	SAKURA JAPAN (公益財団法人石川県産業創出支援機構「スタートアップビジネスプランコンテスト いしかわ 2019」推薦)	デジタル技術と匠の技の融合が高価な人工乳房を身近なものに変えます
	14:20		休憩	
	14:30		III コンソーシアム特別プログラム	特別講演「スマートシティに係る近時の動向」
革新素材・エネルギー	15:05	16	AC Biode 株式会社	世界初独立型交流電池
	15:15	17	NOxygen	気候変動に適合する、強靱なサーキュラーエコノミーアグリパッケージの構築
	15:25	18	新風研テクノ	日本から世界へ！ループ式風力発電システムの研究開発、事業化について
	15:35	19	株式会社ユニバック	低圧損洗浄再生フィルタによる CO ₂ ・コスト削減
	15:45	20	フォレスト工業株式会社	革新的新素材 / ソフト架橋樹脂の応用製品の開発と普及
	15:55		休憩	
	16:05	21	TSK 株式会社	磁石の電磁誘導を利用した 火を使わない加熱装置 MAGHEAT
	16:15	22	NeutroTech	人が住める月・火星に！小型中性子源システムを宇宙探査へ
	16:25	23	株式会社 MAGIC SHIELDS	ココユカ
	16:35		III コンソーシアム特別プログラム	「未来 University」報告会・優秀者ピッチ
	17:20		1日目閉会挨拶	株式会社日本総合研究所 プリンシパル 東 博暢

メインステージプログラム

※プログラムは急遽変更される場合がございます。予めご了承ください。

[illegible]

発表テーマ

-

09:30~

開会挨拶

株式会社三井住友銀行 専務執行役員 松浦 公男

09:35~

未来2020趣旨説明

株式会社日本総合研究所 プリンシパル 東 博暢

09:45~

株式会社グレースイメージング 代表者：中島 大輔

C1

新規ウェアラブルデバイス：汗中乳酸センサを用いた医療 / スポーツサービス

ウェアラブルデバイス、スポーツテック、健康寿命延伸、先端診断技術 / 新規診断方法

リハビリテーションやトレーニング / コンディショニングにおいては、筋疲労や筋負荷量を計測することは重要な指標となるが、主観的な評価にとどまり正確に定量化する手段はこれまでなかった。弊社では独自に製品化を行っている筋疲労物質である乳酸の汗中含有量を直接かつ連続的に計測可能なウェアラブルデバイスを用いて、筋疲労ならびに筋負荷量を可視化するサービスを提供する。

09:55~

(株)メディカルフロント 代表者：山本 敏幸

C2

皮膚と一体化する難治性皮膚炎治療パッチ

創業

皮膚に貼る技術を基に粘着層に各種有効成分を含有させ、化粧品から医薬品分野に適用できる製品の開発を目指している。本提案は慢性皮膚炎、感染性皮膚炎に対して、生薬S剤を添加した膏体を柔軟なフィルムに積層したはるクスリを作る。近代医薬に抗炎症・抗菌・創治癒の3つの効果を持つものがない。アトピーや痒疹は多発しており、抗炎症・創治癒・抗菌作用に引掻き防止効果を備えるはるクスリを開発し、苦しむ人を救いたい。

10:05~

株式会社アステム 代表者：大平 英雄

C3

ウェアラブルブレインアクティビティモニタデバイスの事業化戦略

ウェアラブルデバイス、ライフシフト / アクティブシニア、健康寿命延伸、睡眠 × IoT、健康増進

バンダナ等に組込み可能な脳の血流量変化を測定するデバイスを開発した。血流量変化は“脳の元気度”の指標であり、重要なメンタルヘルスのバロメータであるが、血流量変化測定の実験から、従来の装置は大きく高価であった。本デバイスは、ウェアラブル性、リアルタイム性、データの正確性を実現する世界初のデバイスである。様々な実証実験を通して、ウェアラブル性だからこそできる新しい分野へのビジネス展開を狙っていく。

10:15~

株式会社Buzzreach 代表者：猪川 崇輝

C4

製薬企業と患者を繋ぐSaaS型医療情報発信プラットフォーム

業務効率化、創業、再生医療、遠隔医療、EHR / PHR

『製薬企業と患者を繋ぐプラットフォームと PaaS』

患者中心医療が今後進んでいく環境で、患者(や家族)側へのリテラシーの向上と適切な情報提供が必要になってきます。患者毎の病状にあった医療情報の提供を製薬企業から行える世の中を医療情報プラットフォームを用いて創造します。製薬企業側にはPaaSを用いて、情報提供を可能にし、患者側には情報プラットフォームメディアや患者特化SNSを用いて情報のマッチングを行います。今現在は治験情報の提供をメインに製薬企業向けの PaaS 導入を進めています。

10:25~ クロスエッジ 代表者：渡辺 尚志

C5 認知症予防を実現する高齢者見守り&ヘルスケアシステム

介護、睡眠×IoT、センシング、健康増進

独自設計の全方位サーモグラフィを用いた見守りシステムにより、高齢者の安全と健康を実現する。高い信頼性で日常生活の安全を見守り、活動と睡眠の状態をモニタリングすることにより、健康状態と認知機能の変化を把握する。健康状態の変化を解析し、ヘルスケアアドバイスを行う。さらに、認知症の前段階である軽度認知障害(MCI)を早期発見し、認知症の抑制・認知機能の回復を実現する。

10:35~ エニシア株式会社 代表者：小東 茂夫

C6 カルテ要約作成・閲覧ソフトウェア SATOMIの開発・販売

IoT/ビッグデータ、業務効率化、EHR/PHR

医師の過酷な労働環境や慢性的な不足が社会問題となっており、政府も2040年に医師業務効率化7%という数値目標を掲げました。弊社が開発したカルテ要約ソフトウェア「SATOMI」は、医療言語処理技術によって医師が扱いやすい要約情報を生み、医師業務の3割を占める電子カルテ業務を効率化し、政府目標を早期に実現します。

10:45~ SESSA 中小企業医療機器開発ネットワーク 代表者：鈴木 啓太

C7 日本のものづくり企業の技術を活かした医療機器産業参入支援事業

地方創生、その他

本事業では、大手医療機器メーカー出身の高い実績と豊かな経験のある複数の医療機器専門家と、優れた精密加工技術を持つ日本の中小ものづくり企業とが連携して、SESSA中小企業医療機器開発ネットワークを構成し、日米欧の医療機器メーカーを顧客とした医療機器ODMビジネスの確立を通して、日本における医療機器の輸入超過の解消を目指します。

休憩10分

IIIコンソーシアム
特別プログラム

11:05~12:00

11:05~ 未来特別セッション「イノベーション人材の育成」

昼休憩60分

13:00~ aiwell 株式会社 代表者：大村 知奈美

C8 AIプロテオミクス

IoT/ビッグデータ、創薬、健康寿命延伸、先端診断技術/新規診断方法、生活習慣病の重症化予防

タンパク質の変異を見ることで、バイオマーカー候補を早期に発見。創薬の効能効果のエビデンス取得も可能。将来的にはタンパク質をAIの画像診断技術に落とし込み、病気の早期発見、医師の診断支援を目指します。“遺伝子のその先へ”を合言葉に、タンパク質の可能性にける会社、それがaiwellです。

13:10~

株式会社カーム・ラーナ 代表者：中村 順一

C10

健康寿命延伸をめざして!**生涯歩くための股関節専用手術台と純国産インプラントの萌芽**

再生医療、健康寿命延伸、健康増進

歩くということは健康寿命に大きく関与する。人工股関節置換術は失われた歩行機能を回復させる治療法である。筋肉を切らない理想的な手術を支援する股関節専用手術台 LECURE® は、手術をやりやすくだけでなく医師不足の解消にもつながる。日本人の骨格構造に適合した純国産インプラント MIRFY® は、最小侵襲手術向けに開発された。LECURE® と MIRFY® を社会実装することにより、再び歩けるカラダを取り戻し、国民の健康寿命を向上させたい。

13:20~

株式会社 iMed Technologies 代表者：河野 健一

C9

脳梗塞・くも膜下出血手術の安全性を向上させる手術支援 AI

AI/音声アシスタント、先端診断技術/新規診断方法

医療現場で脳血管内手術(カテーテル手術)の課題を感じ、くも膜下出血や脳梗塞に対する脳血管内手術のリアルタイム手術支援 AI を開発中です。100 万枚の画像を用いてディープラーニングで学習させています。これにより「世界に安全な手術を届ける」ことを目指します。

13:30~

ライトタッチテクノロジー株式会社(大阪府「大阪起業家グローイングアップ事業」推薦) 代表者：山川 考一

採血のいらない非侵襲血糖値センサーの事業展開

健康寿命延伸、先端診断技術/新規診断方法、センシング、健康増進、生活習慣病の重症化予防

世界で4億人を超える糖尿病患者は、1日4-5回、指などを針で穿刺する採血型の血糖自己測定器具を用いて血糖値を測定しなければならず、痛みや精神的ストレス、さらに感染症の危険を伴うなどの多くの問題をかかえています。針を刺さず(非侵襲)に連続的に血糖値測定ができれば、患者のQOL向上、かつ、従来測定が困難であった食後血糖値スパイクなどが気軽に測定することができ、糖尿病予防にもつながります。

13:40~

KAICO 株式会社(福岡市推薦) 代表者：大和 建太

C11

九州大学オリジナルカイコによる試薬・医薬品の生産開発

創薬、再生医療、バイオテクノロジー

バイオ医薬品・ワクチンを、迅速な大量生産、コスト低減、エコな事業を、カイコを使って実現します。現代は世界中の人・物の移動が頻繁に行われており、疫病などが世界中に蔓延するのの一瞬で、未知の疫病が発生した時には、人々は感染恐怖にさらされます。その時人々が願うのは、治療薬でありまた予防のワクチンです。弊社の生産プラットフォームは、他の方法よりいち早くワクチンを低コストで大量生産します。

13:50~

アットドウス株式会社(川崎市推薦) 代表者：中村 秀剛

C12

超微量の薬剤を狙った場所とタイミングで正確に長時間投薬できる atDose

ウェアラブルデバイス、IoT/ビッグデータ、遠隔医療、健康寿命延伸、IoTハードウェア

医療におけるIoTを意味するIoMTの市場は2021年までに世界全体で136.8億ドルに達すると予測されています。当社が開発した超微量投薬デバイス「atDose」は、超小型・高精度な電気浸透流ポンプとIoT技術により必要な時に必要なタイミングで必要な量の投薬を実現します。患者さんを病院やベッドから開放し、投薬治療において飛躍的にQOLを改善します。当社は「atDose」によりIoMTのエコシステムに貢献します。

14:00~ 株式会社RAINBOW (NEDO「NoMaps NEDO Dream Pitch」with 起業家万博」推薦) 代表者: 川堀 真人

C13 自家幹細胞で脳を治す

介護、創薬、再生医療

脳梗塞によって動かなくなった手足を「患者本人(自家)」の幹細胞を「脳内の傷ついた所に直接」投与することによって、再び動くようにする再生医療等製品の実現を目指しています。既に第1相試験がほぼ終了し、良好な成績を得ています。免疫排除されず長く定着する自家細胞を、損傷部位へ直接多く送る投与方法を用いることで、他の方法では改善し得ないレベルで社会に貢献します。

14:10~ SAKURA JAPAN (公益財団法人石川県産業創出支援機構「スタートアップビジネスプランコンテストいしかわ2019」推薦) 代表者: 小杉 千里

C14 デジタル技術と匠の技の融合が高価な人工乳房を身近なものに変えます

3Dプリンター、その他、社会的健康(人の絆)

乳がんで乳房切除をした女性に美しい人工乳房を提供するビジネスです。人工乳房は今までオーダーメイドの高価なものがほとんどでした。近年の3Dデジタル技術の進歩により、匠の技が生み出す美しいおっぱいをリーズナブルな価格でお届けできるようになりました。

休憩10分

IIIコンソーシアム
特別プログラム

14:30~15:05

14:30~ 特別講演「スマートシティに係る近時の動向」

15:05~ AC Biode 株式会社 代表者: 久保 直嗣

B1 世界初独立型交流電池

環境/エネルギー、モビリティ/ロジスティクス、未来の街づくり、スマートホーム

AC Biode は、Mobility、再生可能エネルギー蓄電向けに、世界初の独立型交流電池と特殊な電気回路を開発する。電池はより効率のいいもの、より高い安全性が求められているが、新しい材料や電池のタイプを開発するとなると、長い時間と多額の投資が必要となってしまう。我々の交流電池は、既存の直流電池と比較し、より安全、最大30%容量がコンパクト、ライフサイクルが2倍、既存の材料と製造工程を活用、既存のシステムに対応する。

15:15~ NOxygen 代表者: 藤井 晃

B2 気候変動に適合する、強靱なサーキュラーエコノミーアグリパッケージの構築

アグリテック/フードテック、環境/エネルギー、食、地方創生、循環型社会(リサイクル/CO₂削減)

地球限界や人口爆発によって価格高騰が懸念される、輸入依存度の高い「エネルギー」と「食糧」。我々は地域で不要とされるバイオマス資源のエネルギー化によって、「食糧」生産を大幅に向上させられる営農システムを開発した。現在の農業はコスト的に非常に厳しいが、バイオマス資源のカスケード型循環利用によって高収益営農が実現でき、「エネルギー」と「食糧」の地産地消による地域自立が達成される。

15:25~ 新風研テクノ 代表者: 江副 良二

B3 日本から世界へ!ループ式風力発電システムの研究開発、事業化について

アグリテック/フードテック、環境/エネルギー、未来の街づくり

世界で開発された風力発電システムはプロペラ式を含めて、全ての方式が地図上の点(一次的)でしか設置出来ませんでした。ループ式風力発電システムは地図上の面(二次元的)に設置する事が可能な唯一のシステムとなります。発電効率を高める為、可変翼方式を取る予定でしたが、可変翼を止め(効率を追わない)固定無限多翼方式として開発を行う。コスト低減重視(電柱等の一般構造物を多用する)独立型非常用電源として研究開発を行う。

15:35～ 株式会社ユニパック 代表者：松江 昭彦

B4 低圧損洗浄再生フィルタによるCO₂・コスト削減

環境／エネルギー、循環型社会（リサイクル／CO₂削減）

半世紀にわたり使い捨てが常識とされてきた中性能フィルタは、中・大規模ビルの「CO₂の固定発生源」となってきた。排出をいかに低減するかという時代にあつて“もったいない”という日本人独自のエートス（道徳的気風）から生まれた『洗浄再生フィルタ』は、購入費・人件費・電力量を削減し、LC（CO₂）を約50％カット。導入された主要メガバンクや国際空港ではCO₂排出量の30～50％削減に成功している。

15:45～ フォレスト工業株式会社 代表者：片山 精

B5 革新的新素材／ソフト架橋樹脂の応用製品の開発と普及

環境／エネルギー、モビリティ／ロジスティクス、革新素材

我々は、新素材／ソフト架橋ポリエステル樹脂（特願出願中）とその応用製品の基本特許を以て有力企業と共同して社会実装を加速し、ライセンスフィーを収益とする研究開発型企業で、共同企業とのJVを足掛かりに、エグジットに該企業へのM&Aを目指します。我々の樹脂は切断部位を加熱することで、溶融でなく再架橋一体化が可能で、EVの軽量化に超軽量細密ハニカムパネルや、簡易ろ過に目開き可変ろ過器が応用製品の一例です。

休憩10分

16:05～ TSK株式会社 代表者：窪野 茂

B6 磁石の電磁誘導を利用した 火を使わない加熱装置 MAGHEAT

環境／エネルギー

電磁誘導加熱装置 MAGHEATは火炎を一切しない加熱装置である。永久磁石を束ねて回転体を作り、アルミニウムに強磁場を与える事で、アルミ内部に渦電流を発生させ、ジュール熱を起こし、自己発熱を可能とした。一般的な加熱方法は火炎を用いるが、CO₂を発生させるため、MAGHEATでCO₂を発生させない加熱を実現する。現在アルミ5kg塊を約3分弱で500℃まで加熱が可能で、様々分野での利用を提案している。

16:15～ NeutroTech 代表者：井門 孝治

B7 人が住める月・火星に！小型中性子源システムを宇宙探査へ

i-Construction／インフラ維持管理、環境／エネルギー、モビリティ／ロジスティクス、レジリエンス（防災／減災）、未来の街づくり

理化学研究所が開発している小型中性子源システム RANS（RIKEN Accelerator-driven compact Neutron Source）を応用した革新的な資源探査技術を開発し、宇宙資源探査ビジネスを展開する。RANSは老朽化した社会インフラの点検装置として開発され、まず、インフラ維持管理の市場への参入を行う。ここで得られた技術は、そのまま月や火星の探査に応用可能で、水の発見能力や元素分析能に優れた中性子ビーム技術は世界中の宇宙産業から引き合いがあると期待される。

16:25～ 株式会社 MAGIC SHIELDS 代表者：下村 明司

B8 ココユカ

介護

高齢者の転倒による骨折は大きな社会問題となっています。毎年高齢者の3人にひとりが転び、100万人が骨折、そのうち25万人は大腿骨を骨折し、介護になったり亡くなったりしています。これにかかる医療費や介護費も膨大で、例えば大腿骨骨折による介護費は1.9兆円にも上ります。そこで私たちは、転んだときだけ柔らかくなることで、高齢者が転倒しても骨折しにくいジョイントマット「ココユカ」を提供します。まずは日本から、そして世界の転倒・骨折を減らしていきます。

二次審査会(2日目) メインステージタイムスケジュール 12月12日(木)

	時間		プログラム	内容
ロボット・AI・IoT・IT融合	09:30		未来 2020 趣旨説明	株式会社日本総合研究所 プリンシパル 東 博暢
	09:35	1	株式会社ログラス	次世代型経営戦略クラウド「Loglass」
	09:45	2	株式会社 Leaner Technologies	Leaner
	09:55	3	TradFit 株式会社	宿泊施設の収益性を改善するクラウド AI、IoT サービス「TradFit」
	10:05	4	株式会社 Scalar	分散型台帳ソフトウェア Scalar DLT の研究開発および提供
	10:15	5	AGREEBIT 株式会社	AI による大規模意見収集・合意形成支援プラットフォーム D-Agree
	10:25	6	Ubitone	ゆびとん
	10:35	7	株式会社 Singular Perturbations	世界最高精度の犯罪予測システム Crime Nabi : IoT 端末の防犯司令塔を目指して
	10:45	8	株式会社ボスコ・テクノロジーズ	業務の見える化でセキュリティリスクを最小化
	10:55		休憩	
	11:05	9	MiraRobotics 株式会社	遠隔操作ロボットによるビルメンテナンス・サービス
	11:15	10	AI-Drive (SMB「DCON2019 高専ディーラーニング コンテスト」推薦)	交通データの自動計測とビッグデータ化
	11:25	11	スマイルロボティクス株式会社 (東京大学協創プラットフォーム開発株式会社 「東大 IPC 起業支援プログラム」推薦)	片付けロボットによる飲食店人手不足解消
	11:35	12	知能技術株式会社 (大阪市「OIH Seed Acceleration Program」推薦)	年間200万回発生する転倒転落事故から入院患者を守る AI システム
	11:45	13	株式会社 funky jump (仙台市「TOHOKU GROETH ACCELERATOR」推薦)	音声活用型コワーキングスペース向け顧客管理サービス TAISY
その他	11:55		昼休憩	
	13:00		III コンソーシアム特別プログラム	一般社団法人カピオンエデュケーションズ「GTE2019」報告会・優秀者ピッチ
	13:30		III コンソーシアム特別プログラム	日本原子力研究開発機構「技術サロン」報告会・優秀者ピッチ
	14:15	14	株式会社 MILE SHARE	シェアリングフライトという新しい飛行機を選択肢
	14:25	15	GoSWAB	プロバイオティクス × ゲノム解析を用いた室内デザイン事業
	14:35	16	株式会社グリラス	コオログが世界を救う！持続可能な循環型タンパク質生産システム
	14:45	17	株式会社秀イノベティブ LAB	インド農村部における酪農の近代化事業
	14:55	18	テクノツール株式会社	肢体不自由者向けゲームコントローラー「アシスティブ・ゲームパッド」
	15:05	19	株式会社KCBプランニング	“水なし洗車”で世界の洗車常識を変える
	15:15		休憩	
	15:25	20	テルミナ	タンパク質危機を救うシロアリ粉末
	15:35	21	EF Polymer Private Limited	Eco-Friendly Water Retention Natural Polymer
	15:45	22	分離・識別研究所 (国立研究開発法人日本原子力研究開発機構推薦)	E-waste の出前リサイクル・アップサイクル
	15:55		III コンソーシアム特別プログラム	「未来 Smart City Challenge」報告会
	17:45		閉会挨拶	株式会社日本総合研究所 代表取締役社長 谷崎 勝教

09:30~

未来2020趣旨説明

株式会社日本総合研究所 プリンシパル 東 博暢

9:35~ 株式会社ログラス 代表者：布川 友也

A1

次世代型経営戦略クラウド「Loglass」

フィンテック

次世代型経営戦略クラウド Loglassは、「社員全員を経営者目線に。」をコンセプトにした、企業のCFO・経営企画部署向けSaaS。「クラウド」、「AI」を用いて企業の「予算策定、予実管理、将来予測」業務における大量のExcelを捌きながら疲弊する環境を改善・進化し、社員全員が経営数値にアクセスできる環境を構築します。

9:45~

株式会社Leaner Technologies 代表者：大平 裕介

Leaner

IoT/ビッグデータ、業務効率化

Leaner(リーナー)は、かんたん、シンプルに「どの経費」が「どのくらい」削減可能か分析し、「どのように実施すべきか」をご提案するクラウドサービスです。

9:55~ TradFit 株式会社 代表者：戸田 良樹

A2

宿泊施設の収益性を改善するクラウドAI、IoTサービス「TradFit」

IoT/ビッグデータ、フィンテック、レグテック(規制×技術)、コネクテッドインダストリー、その他、IoTセンサー

訪日旅行者、旅行、観光、宿泊施設に特化した旅マエ、宿泊施設内、旅ナカ、旅アトのあらゆるお問い合わせ・宿泊施設のオーダー対応の効率化、施設内、周辺の飲食・観光スポット等のvoice検索とチャットボット活用による最適なりこめンドを実現。宿泊施設の収益性を改善し、旅行者の旅行体験を向上を可能にするクラウドAI、IoT サービス「TradFit」

10:05~ 株式会社 Scalar 代表者：深津 航

A3

分散型台帳ソフトウェアScalar DLTの研究開発および提供

IoT/ビッグデータ、フィンテック、レグテック(規制×技術)、コネクテッドインダストリー、その他、IoTセンサー

Scalar社では、「改ざん耐性」と「スケーラビリティ」を持つ分散型台帳ソフトウェア Scalar DLTの研究開発および提供を行っています。デジタルデータを改ざんされたくないニーズ、それらを大規模システムにおいて安定して稼働させたいニーズを持つ企業を想定顧客としています。

10:15~ AGREEBIT 株式会社 代表者：桑原 英人

A4

AIによる大規模意見収集・合意形成支援プラットフォーム D-Agree

業務効率化、環境/エネルギー、未来の街づくり、その他、社会的健康(人の絆)

SaaS型クラウドサービスD-Agreeは、AIによるファシリテーション機能とAIによるリアルタイムの議論構造可視化機能を実装、インターネット上で大規模に意見を集め、集約し、合意形成につなげることができる唯一のサービスである。サブスクリプション型のユーザに対する月次課金を中心としたビジネスモデル。行政、企業、組織の課題や社会課題の大規模議論・合意形成支援における世界標準のプラットフォームを目指す。

10:25~ Ubitone 代表者：山蔦 栄太郎

A5 ゆびとん

ウェアラブルデバイス、AI/音声アシスタント、未来の街づくり、社会的健康(人の絆)

目が見えず、耳が聞こえないという二重のハンデを負った盲ろう者は、高齢化の影響で世界的にも増加傾向にあると言われています。Ubitone(ゆびとん)は装着型デバイスを中心とした盲ろう者のコミュニケーションサポートサービスを開発・提供することで、盲ろう者の孤独を解消します。

10:35~ 株式会社 Singular Perturbations 代表者：梶田 真実

A6 世界最高精度の犯罪予測システム
Crime Nabi:IoT 端末の防犯司令塔を目指して

位置情報/その要素技術、IoT/ビッグデータ、パブリックセーフティ、未来の街づくり、社会的健康(人の絆)

弊社は世界最高精度の犯罪予測アルゴリズム(独自開発)を強みとして、警察・情報機関向けの分析ソフトウェアを開発している、計算犯罪学×数理の専門家集団です。パトロール経路最適化、警備人員計画、危険事案の可視化・要因分析を提供することで、警備戦略策定を支援します。東京都でも、犯罪予測を用いた地域防犯の実証実験(市民・自治体・警察が犯罪予測に基づきパトロール。地図上の防犯SNSを開発)を開始しています。

10:45~ 株式会社ボスコ・テクノロジーズ 代表者：尾倉 健太

A7 業務の見える化でセキュリティリスクを最小化

インシュアテック

弊社製品のSMARTGatewayは社員1人1人の業務をログとして可視化することを可能にしています。多量に集めた実際の業務のログを分析することによって、業務に潜むリスクをより精密に可視化し情報流出などのインシデント未然に防ぎ、かつリスクレベルに応じた最適な保険商品を展開することで有事の際のダメージを最小化することを目指しています。

休憩10分

11:05~

MiraRobotics 株式会社 代表者：松井 健

遠隔操作ロボットによるビルメンテナンス・サービス

i-Construction/インフラ維持管理、ライフシフト/アクティブシニア、地方創生

遠隔操作のアバターロボット「ugo(ユーゴー)」は、移動・双腕アームを使った軽作業・モニタリングが可能な「地上版ドローン」のようなロボットです。人手不足が申告なビルメンテナンス・清掃・警備といった分野で、その場所に行かなくても作業ができるような雇用の柔軟性や自動化が可能となるロボット・サービス・プラットフォームを開発しています。

11:15~ AI-Drive(SMBC「DCON2019 高専ディープラーニングコンテスト」推薦) 代表者: 鄭 萬溶

A8 交通データの自動計測とビッグデータ化

i-Construction/インフラ維持管理、ライフシフト/アクティブシニア、地方創生

スマートフォンにより、自動車のプローブデータと、周囲の交通データを同時に取得できるシステムを提案し、得られた交通関連データの分析により、運転支援と交通インフラ整備および維持管理を効率化する。また、データをさらに広範囲で活用できるようにするため、ビッグデータ化を推進し、モビリティ革新へ向けて交通インフラの設計から維持管理までの広い範囲で活用できる、データベースの構築とその活用法の確立を目指す。

11:25~

スマイルロボティクス株式会社(東京大学協創プラットフォーム開発株式会社「東大 IPC 起業支援プログラム」推薦) 代表者: 小倉 崇 片付けロボットによる飲食店人手不足解消

アグリテック/フードテック、モビリティ/ロジスティクス、食

飲食店の人手不足は深刻な状態です。我々は下膳ロボットによってこの課題を解消します。世界初のロボットアームによる食器の片付けにより、下膳タスクの完全自動化を目指しています。全員が同じ研究室出身・元同僚である我々のチームがこの課題にチャレンジします。日本の楽しい外食文化をもっともっと楽しく出来るよう貢献します。

11:35~

知能技術株式会社(大阪市「OIH Seed Acceleration Program」推薦) 代表者: 大津 良司

A9 年間200万回発生する転倒転落事故から入院患者を守るAIシステム

位置情報/その要素技術、AI/音声アシスタント、介護、IoTセンサー、健康増進

病院や介護施設では入院患者の転倒転落が年間200万回発生し、骨折や死亡事故も100回に1回発生している。また防止策の身体拘束も課題です。転倒転落を防ぐことは火急の社会課題である。我々は産学医で患者の転落予兆行動を検出するAIセンサを開発し、予兆段階に看護師が介入することで転落と身体拘束を減少できることを臨床研究し学会で認められました。NTT東日本と2020年度に広域の施設の患者見守りサービスを開始する予定です。

11:45~

株式会社 funky jump(仙台市「TOHOKU GROETH ACCELERATOR」推薦) 代表者: 青木 雄太 音声活用型コワーキングスペース向け顧客管理サービス TAISY

業務効率化、AI/音声アシスタント、社会的健康(人の絆)

TAISYはコワーキングスペースのコミュニティマネージャー向け顧客管理システムです。コミュニティマネージャーはコワーキングスペースの価値を向上させるために利用者との会話情報を元に利用者同士を繋げ、ビジネスマッチングの機会を提供しています。しかしこの情報は記録・共有がなされていないのが現状です。TAISYは会話情報の記録をサポートすることでスペースの価値を向上させ、よりアクティブなコミュニティを実現します。

昼休憩60分

IIIコンソーシアム
特別プログラム

13:00~14:15

13:00~

一般社団法人カピオンエデュケーションズ「GTE2019」報告会・優秀者ピッチ

13:30~

日本原子力研究開発機構「技術サロン」報告会・優秀者ピッチ

14:15~ 株式会社 MILE SHARE 代表者：大下 紀孝

D1 シェアリングフライトという新しい飛行機の実験

シェアリングエコノミー、インバウンド/観光、地方創生

世界の航空会社の活用できるポイント・マイルの、シェアリングサービスです。世界中のポイント・マイルをシェア可能なマイルプロバイダーと飛行機に乗りたいユーザーを Mile Share のサービス上でマッチングすることによって、新しい飛行機の乗り方である『シェアリングフライト』を実現いたします。

14:25~ GoSWAB 代表者：伊藤 光平

D2 プロバイオティクス×ゲノム解析を用いた室内デザイン事業

未来の街づくり、スマートホーム、センシング

わたしたちが1日の9割の時間を過ごす室内空間には多くの微生物が存在しています。それら微生物はわたしたちの健康や疾患に大きく影響することが知られています。GoSWABでは空間中に微生物を放出するプロバイオティクス技術により、空間中の有害物質を除去します。また、ゲノム解析技術を組み合わせることにより微生物を監視し、適切な空間中の微生物コントロールを実現します。

14:35~ 株式会社グリラス 代表者：岡部 慎司

D3 コオロギが世界を救う！持続可能な循環型タンパク質生産システム

アグリテック/フードテック、バイオテクノロジー、食、循環型社会 (リサイクル/CO₂削減)

世界人口の増加に伴う動物性タンパク質の不足量は2050年には1億トンに上ると予測されており、高効率な動物性タンパク質生産技術の開発は喫緊の課題である。そこで我々はフタホシコオロギに着目し、完全自動化飼育システムの開発及びゲノム編集技術を用いた品種改良を行う。また、食品残渣等の未利用資源を活用した餌の開発も行い、昆虫大量生産技術を核とした完全循環型食糧生産プロセスの全体設計まで含めた事業を目指す。

14:45~ 秀イノベティブLAB 代表者：家村 秀也

D4 インド農村部における酪農の近代化事業

アグリテック/フードテック、食、CSV(creating shared value)

巨大な可能性を秘めたインド共和国において、社会的課題の解決に挑みます。世界一の酪農国家インドの現場では、様々な要因により近代化が遅れています。私たちはインドの農村部に農業生産法人を設立しました。このミルクファームを通して日本の酪農関係者と一緒に、インド酪農の近代化に貢献します。そして将来的には牧場を規模化し、雇用と生乳生産の安定を目指します。こうしたことで持続可能な農村と酪農経営を実現します。

14:55~ テクノツール株式会社 代表者：島田 真太郎

D5 肢体不自由者向けゲームコントローラー「アシスティブ・ゲームパッド」

その他、社会的健康(人の絆)

筋肉や神経の病気等により上肢に不自由を抱える人たちにとって、少ない運動量で遊べるテレビゲームは貴重な娯楽になり得るが、一般的なコントローラーでは操作できないことが多い。当社は2種類の主要なゲーム機に公式対応した肢体不自由者向けコントローラーを開発し、上肢不自由者が他人と共にゲームを楽しみ、競い、達成感や充実感を味わう機会を提供する。またeスポーツによる新たな社会参加や就労の可能性創出にもつながる。

15:05~ 株式会社KCBプランニング 代表者：大賀 謙司

D6 “水なし洗車”で世界の洗車常識を変える

位置情報/その要素技術、ドローン、環境/エネルギー、シェアリングエコノミー、ライフシフト/アクティブシニア、CSV(creating shared value)

「洗車の常識を疑え」をコンセプトに、当社は水を一切使用せず、オリジナル専用液剤と独自開発の洗車方法により、洗車とワックス処理をする「水なし洗車・機動洗車隊」を運営しています。洗車の為に、水道、電気、大型機材、広いスペース等を一切必要とせず、様々な駐車場で「鏡面仕上げ」をしたようなツヤのある高品質の手洗い洗車を行います。この技術にGPSとAI、ドローンを融合させた「洗車版 Uber Eats」を実現させます。

休憩10分

15:25~ テルミナ 代表者：相川 順一

D7 タンパク質危機を救うシロアリ粉末

アグリテック/フードテック、食

タンパク質素材「テルミナ」を製造・販売し、「タンパク質危機」に対応する。セルロースを含むバイオマスをエネルギー源とし、さらに腸内の窒素固定菌の助けによりアミノ酸を賄い成長するシロアリの大量生産を、理研の技術シーズを元に目指す。そのため、製造工程における技術革新を行う。なお、人口増加とアジア・アフリカ地域での生活レベル向上に伴う「タンパク質危機」が顕在化する前には、動物向け飼料として商品開発する。

15:35~

EF Polymer Private Limited 代表者：Narayan Lal Gurjar

Eco-Friendly Water Retention Natural Polymer

アグリテック/フードテック、環境/エネルギー、食、革新素材、循環型社会(リサイクル/CO₂削減)

私たちが開発した野菜や果物のくずなどの生分解性廃棄物を原料とする「環境にやさしい保水性天然ポリマー」によって、地球レベルで問題になっている農業における水資源の課題だけでなく生分解性廃棄物の処理の課題を解決します。

15:45~ 分離・識別研究所(国立研究開発法人日本原子力研究開発機構推薦) 代表者：長縄 弘親

D8 E-wasteの出前リサイクル・アップサイクル

環境/エネルギー、循環型社会(リサイクル/CO₂削減)、センシング

循環経済の考え方が世界的に広まる中、電子電気機器廃棄物(E-waste)が注目されています。E-wasteは貴金属を含む一方、有害金属も含まれています。とくに、先進国から輸出された中古品が発展途上でE-wasteとして投棄されたり、不適切な方法(野焼きなど)で貴金属だけを回収したりすることで、重大な環境問題が起こっています。分離・識別研究所は、このような問題を解決できる最新技術を事業化します。

15:55~ 「未来 Smart City Challenge」 報告会

閉会式

17:45 ~ 17:55

17:45~ 閉会挨拶

株式会社日本総合研究所 代表取締役社長 谷崎 勝教

ブース展示のみ

E1

株式会社KaaP 代表者：元治 孝文

AIによる価値算定システムを活用した錦鯉のECプラットフォーム

AI/音声アシスタント、アグリテック/フードテック、クールジャパン、インバウンド/観光、地方創生

弊社は、AIによる価値算定システムを活用した錦鯉のECプラットフォーム「KoiFan」を創出し、錦鯉の生産者が錦鯉の写真や動画を掲載すれば、自動でその価格を算定し、一定の価格レンジの中でしか出品出来ない建付とする。これまでブラックボックスとなっていた「泳ぐ芸術品」と呼ばれる錦鯉の価格をオープンなものとし、錦鯉の愛好家が安心して錦鯉を購入できるようにする。

E2

株式会社耳勉 代表者：諏訪 兼久

AI時代の音と脳の特質を生かした新しい学習法『耳勉』

エデュテック(教育×技術)

聴覚と脳の特質を活かして、試験勉強で覚えなくてはならない時間を短縮できるアプリ『耳勉』を開発しました。脳は聴きづらい状況になると集中して情報を処理する機能を持っています。その機能を応用して効率よく暗記ができるように作られたのが『耳勉』です。これからは創造的学習が大事になります。覚える時間を短くして、いかに創造・思考・考察・観察する時間を増やすことができるかが重要になります。

E3

BacSens 代表者：椎木 弘

迅速な食の安全を実現する細菌・ウイルスセンサの開発

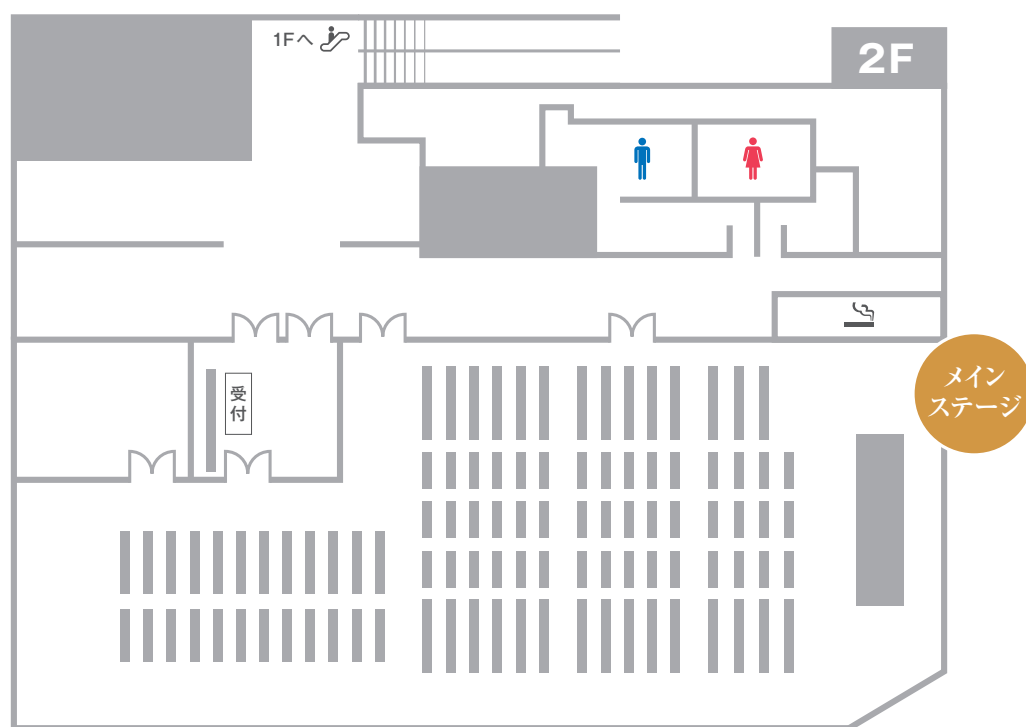
クールジャパン、食、革新素材、先端診断技術/新規診断方法、センシング

我が国で毎年発生する食中毒件数、約1,300件(患者17,000人)の内、細菌やウイルスは700件(15,000人)を占めています。食中毒の予防、発生早期での拡散抑制には、迅速検出が必要ですが、従来の細菌検査では培養工程を含むため熟練技術や設備に加え、数日間の培養時間が必要です。本事業では、簡単操作で細菌やウイルスを30分で検出する、いつでも、どこでも、だれでも検出が可能なセンサを提供し、食の安心安全への貢献を目指します。

会場・ブースのご案内

会場のレイアウトは下記の通りとなっております。

メインステージ・ブース展示の出入りはご自由となっておりますので、ぜひブース会場で交流を深めてください。



各ブースのテーマ

A ロボット・AI・IoT・IT 融合

B 革新素材・エネルギー

C メディカル・ヘルスケア

D その他

E 未来2020ブース出展チーム

F 未来University出展チーム

G 未来Smart City Challenge
出展チーム

H Ⅲ・未来協賛 / 後援メンバー



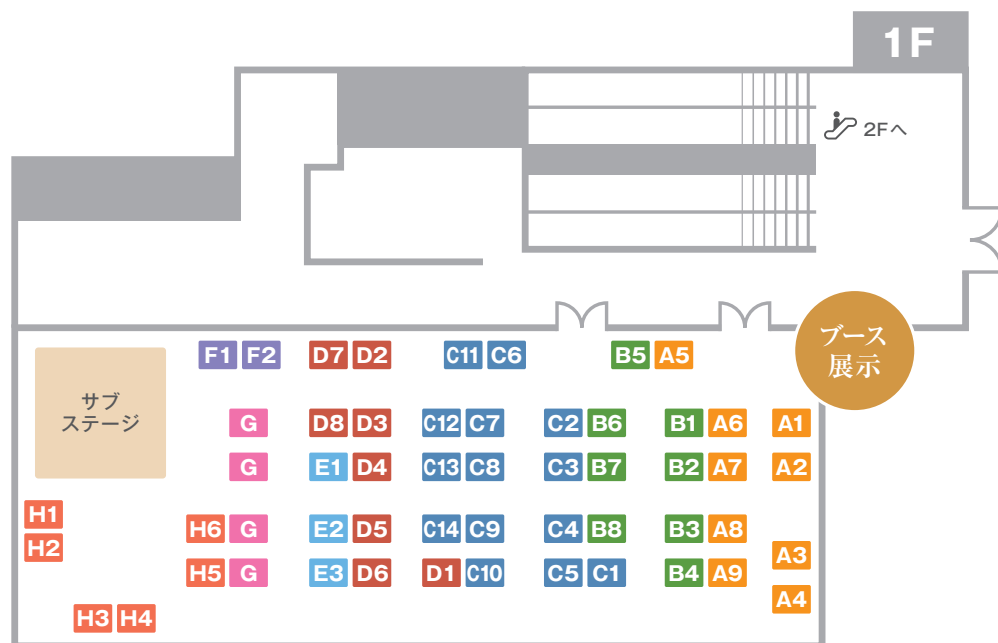
化粧室



エスカレーター



喫煙所



会場・ブースのご案内

ブース No.	出展者	
A1	株式会社ログラス	未来2020出場チーム
A2	TradFit 株式会社	未来2020出場チーム
A3	株式会社 Scalar	未来2020出場チーム
A4	AGREEBIT 株式会社	未来2020出場チーム
A5	Ubitone	未来2020出場チーム
A6	株式会社 Singular Perturbations	未来2020出場チーム
A7	株式会社ボスコ・テクノロジーズ	未来2020出場チーム
A8	AI-Drive	未来2020出場チーム
A9	知能技術株式会社	未来2020出場チーム
B1	AC Biode 株式会社	未来2020出場チーム
B2	NOxygen	未来2020出場チーム
B3	新風研テクノ	未来2020出場チーム
B4	株式会社ユニバック	未来2020出場チーム
B5	フォレスト工業株式会社	未来2020出場チーム
B6	TSK株式会社	未来2020出場チーム
B7	NeutroTech	未来2020出場チーム
B8	株式会社 MAGIC SHIELDS	未来2020出場チーム
C1	株式会社グレースイメージング	未来2020出場チーム
C2	株式会社 メディカルフロント	未来2020出場チーム
C3	株式会社アステム	未来2020出場チーム
C4	株式会社 Buzzreach	未来2020出場チーム
C5	クロスエッジ	未来2020出場チーム
C6	エニシア株式会社	未来2020出場チーム
C7	SESSA 中小企業医療機器開発ネットワーク	未来2020出場チーム
C8	aiwell 株式会社	未来2020出場チーム

ブース No.	出展者	
C9	株式会社 iMed Technologies	未来2020出場チーム
C10	株式会社カーム・ラーナ	未来2020出場チーム
C11	KAICO 株式会社	未来2020出場チーム
C12	アットドウス株式会社	未来2020出場チーム
C13	株式会社 RAINBOW	未来2020出場チーム
C14	SAKURA JAPAN	未来2020出場チーム
D1	株式会社 MILE SHARE	未来2020出場チーム
D2	GoSWAB	未来2020出場チーム
D3	株式会社グリラス	未来2020出場チーム
D4	株式会社秀イノベティブ LAB	未来2020出場チーム
D5	テクノツール株式会社	未来2020出場チーム
D6	株式会社KCBブランニング	未来2020出場チーム
D7	テルミナ	未来2020出場チーム
D8	分離・識別研究所	未来2020出場チーム
E1	株式会社 KaaP	未来2020出場チーム (ブース出展のみ)
E2	株式会社耳勉	未来2020出場チーム (ブース出展のみ)
E3	BacSens	未来2020出場チーム (ブース出展のみ)
F1	旭化成株式会社 サンアグリ	未来 University 出場チーム
F2	旭化成株式会社 SKETOLN	未来 University 出場チーム
G	未来 Smart City Challenge 出展ブース	未来 Smart City Challenge 出場チーム
H1	川崎市 首都圏最大級のインキュベーションラボ及び支援成果の紹介	Ⅲ・未来協賛 / 後援メンバー
H2	浜松市 実証実験サポート事業等、浜松市の新たなベンチャー支援の紹介	Ⅲ・未来協賛 / 後援メンバー
H3	公益財団法人石川県産業創出支援機構 石川県で10年以上続く新産業創出ビジネスプランコンテストの紹介	Ⅲ・未来協賛 / 後援メンバー
H4	大阪イノベーションハブ(大阪市) 「大阪イノベーションハブ」の取り組みを中心とした大阪市の施策の紹介	Ⅲ・未来協賛 / 後援メンバー
H5	国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 産業界でも応用可能な原子力機構の技術の紹介	Ⅲ・未来協賛 / 後援メンバー
H6	GTE イノベーションチャレンジ 高校生のためのスタートアップビジネスリーダー年間プログラムの紹介	Ⅲ・未来協賛 / 後援メンバー



 Incubation &
Innovation
Initiative

